

早稲田大学日本語教育学会 2014年 秋季大会プログラム

開催日時 2014年 9月13日(土) 13:15~16:45

【会場】早稲田大学早稲田キャンパス 14号館5階501・514・515教室(休憩室502教室)
6階604教室・エスカレーターホール

【時間】受付 12:30~(14号館5階エスカレーターホール)
開会式 13:15~13:20(14号館5階501教室)
実践エキスポ 13:30~14:30(14号館5階514・515教室)
ポスター発表 14:40~15:40(14号館6階604教室・エスカレーターホール)
口頭発表 15:55~16:25(14号館5階501教室)
総会 16:30~16:45(14号館5階501教室)
懇親会 17:00~18:00(14号館6階604教室)

【実践エキスポ】13:30~14:30

時間	会場：14号館5階514・515教室
13:30 ~	(1) 教科書型授業において活動型をデザインする意味 —総合日本語4の試み— 佐藤 正則(早稲田大学日本語教育研究センター)
14:30	(2) 大学院進学希望者のための研究計画の授業 —「自己」と「研究」を探索する協働実践の試み— 鈴木 寿子(早稲田大学日本語教育研究センター) 佐藤 正則(早稲田大学日本語教育研究センター)
	(3) 初中級日本語クラスのコースデザイン —レベル間の段差の解消を目指して— 徳間 晴美(早稲田大学日本語教育研究センター) 田川 恭識(早稲田大学日本語教育研究センター) 福池 秋水(国際交流基金日本語試験センター)
	(4) 初年次教育としての「文章表現法」と学部留学生の日本語科目との連携 湯浅 千映子(早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程) 椎名 渉子(東北大学大学院文学研究科)
	(5) 英語の中に埋もれた日本語 —英語による日本文学の授業におけることばの学び— ロマン・パシュカ(早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)

【ポスター発表】14:40~15:40

時間	会場：14号館6階604教室
14:40 ~	(1) e-Learning を制作すること —制作者である日本語教師の語りから— 芹川 佳子(早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)
15:40	(2) 日本語教育学科目におけるロール・レタリングの実践 —手紙の展開に着目して— 鈴木 寿子(早稲田大学日本語教育研究センター)
	(3) ウズベキスタンの現地人教師は日本人教師をどのように捉えているのか —インタビューからの一考察— 遠藤 かおり(早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)
	(4) 日本語学習者は平坦上昇調の使用者に対してどのような印象を持っているか 富岡 泉(早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)
	(5) 日本語学習者の立場から規範意識を再考する —自分自身を対象に— 柳 艶萍(早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)

	<p>(6) 日本と諸外国との多地点による遠隔実践報告 —日本語教育のグローバル化を目指して—</p> <p style="text-align: center;">岩崎 裕子 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程) 太田 莉紗 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程) 金子 貴博 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程) 高 昌弘 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程) 品田 洋介 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程) 松浪 千春 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程) 宮崎 里司 (早稲田大学大学院日本語教育研究科)</p>
--	--

【ポスター発表】 14:40～15:40

時間	会場：14号館6階エスカレーターホール
14:40 ～ 15:40	<p>(7) 私たちの「分かち合う場」はどのように変容したか —「にほんご わせだの森」における多様な参加者の語りから—</p> <p style="text-align: center;">江森 悦子 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程) 山本 由美子 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程) 伝城 里美 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)</p>
	<p>(8) 中国で学ぶ日本語学習者に対する「文脈」指導の可能性 —初中級レベルにおける「文脈」を考える実践例を通して—</p> <p style="text-align: center;">王 慧雋 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)</p>
	<p>(9) 初級クラスを教える教師は音声教育をどのように考えているか —国内の日本語学校で初級を指導する教師へのインタビューから—</p> <p style="text-align: center;">川染 有 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)</p>
	<p>(10) 外国人力士のセカンドキャリアにおける日本語とは —元スポーツ留学生 A の語りから—</p> <p style="text-align: center;">工藤 祥仁 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)</p>
	<p>(11) 日本語を学ぶ高校生にとって知的に挑戦的な日本語教育実践とは何か。 —認知的活動を取り入れた対話的日本語実践を考える—</p> <p style="text-align: center;">光 悦子 (早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程)</p>
	<p>(12) オンデマンド講義と遠隔チュートリアルを組み合わせた初級日本語科目の開発 —サンプル・オンデマンド講義の視聴と遠隔チュートリアル実験の報告—</p> <p style="text-align: center;">宮崎 七湖 (早稲田大学日本語教育研究センター) 萩原 章子 (早稲田大学日本語教育研究センター) 木下 直子 (早稲田大学日本語教育研究センター) 伊藤 奈津美 (早稲田大学日本語教育研究センター)</p>

【口頭発表】 15:55～16:25

時間	会場：14号館5階501教室
15:55～16:25	<p>「発音 BBS」を活用した日本語学習者の発音学習</p> <p style="text-align: center;">戸田 貴子 (早稲田大学大学院日本語教育研究科教授) 千 仙永 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程) 古賀 裕基 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程) 趙 靚 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程) 小針 奈津美 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程) 大久保 雅子 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了生)</p>